



「フリーザー立て収納ケース」新発売。

冷凍庫の食材を立てて保存 ⇒ スッキリして使いやすい。“見える化”で食品ロスなし。



KOKUBO（株式会社小久保工業所 本社：和歌山県海南市 代表：小久保好章）は、冷凍庫の中の食材を立ててスッキリ保存できる「フリーザー立て収納ケース」小、大を新発売します。

冷凍庫の食材を立てて保存。スッキリ＆“見える化”で使いやすく。

冷凍庫の中は、様々な食材が重なり「何があるかわからない」ということがよくあります。「フリーザー立て収納ケース」は、食材を立てて保存し、スッキリと“見える化”することで、冷凍庫のごちゃごちゃ問題を解決する容器です。ポリプロピレン製のブックケース型で、手でパカッと開けられます。その中に、保存袋やラップで包んだ肉、魚、野菜などをはさみ、閉じて立てると自立します。カレーなどの汁物も保存袋に入れて立てることで、きれいな形で冷凍できます。冷凍庫内に立てておくと、ひと目で中身を確認できて、必要な食材をサッと取り出せます。ケースの取り出し口に丸い凹みがあり、中身をつまんで取り出しやすくなっています。冷凍庫内をスッキリと整理整頓できて、見栄えがよくなり、食材を使いやすくなります。

<新発売> 「フリーザー立て収納ケース」小、大

材質：ポリプロピレン 耐冷温度：-20度  
 発売元：KOKUBO  
 発売日：2021年12月20日新発売  
 日本製 MADE IN JAPAN

食品包装の変化、冷凍食品の増加、つくりおきニーズ、SDGs に対応

食品を取り巻く状況が変化しています。(1)スーパーの肉などの包装が、従来のパックから、エコで衛生的で持ち運ぶパウチや袋入りに変わるケースが増えています。(2)おうち時間の増加から、冷凍食品のニーズが高まり、多種多様な食品が広がっています。(3)惣菜をまとめて作って冷凍するつくりおきや、袋に肉・野菜・調味料を入れて冷凍し、すぐ調理できるようにしておく下味冷凍、手作りミールキットなどが盛んになっています。(4)SDGsの一环として、食材をムダにしない、という意識が高まっています。「フリーザー立て収納ケース」はこうした状況に役立ちます。袋物そのまま入れて保存できるので便利です。小と大の2サイズがあり、食材の量と庫内スペースにあわせて効率的に収納できます。“見える化”することで、食材が埋もれて使いそびれる、といった食品ロスを避けられます。



●「フリーザー 立て収納ケース 小」

品番 KK-479  
 JAN 4956810804795  
 サイズ 180×90×30mm  
 容量：約 350ml  
 オープン価格  
 (参考価格 税込 198 円)

●「フリーザー 立て収納ケース 大」

品番 KK-480  
 JAN 4956810804801  
 サイズ 210×150×30mm  
 容量：約 900ml  
 オープン価格  
 (参考価格 税込 214 円)



>> 【KOKUBO オンラインショップ】 先行発売中 [https://kokuboshop.com/goods/kitchen/kitchen\\_others](https://kokuboshop.com/goods/kitchen/kitchen_others)

<お問い合わせ> ●一般のお客様：(株)小久保工業所 本社 TEL.073-487-1811 〒640-1161 和歌山県海南市野上新 201-9  
 [ホームページ] <https://kokubo.co.jp> [広報サイト] <https://kokubopress.com>

●メディア関係者様：(株)小久保工業所 東京営業所 (広報/大田) TEL.03-5205-1811 メール: [press@kokubo.co.jp](mailto:press@kokubo.co.jp)  
 〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-3-6 日土地日本橋ビル 8F ※メディア様向け取材、写真、サンプルのご提供を承ります。